

プラタナス

那須赤十字病院 広報誌

No.34

2021年10月発行

Japanese Red Cross Nasu Hospital

 日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

那須赤十字病院



診療科紹介

循環器内科

カテーテルアブレーションを始めました

登録医紹介

赤羽医院

病棟紹介

5階東病棟・5階西病棟

お知らせ



寒い季節は風邪に
気をつけるトラ!

カテーテルアブレーションを始めました

循環器内科部長 景山 倫也

循環器内科よりご挨拶



左から、梅園龍医師、井上莉里医師、小泉諭医師、景山倫也医師、岩松浩一医師、大口真寿医師

2021年も新型コロナウイルスが猛威を振るい、我々医療業界はもとより、飲食業や観光業をはじめ、たくさんの皆さんが我慢を強いられる世の中になってしまいました。

そんな中においても、心不全、不整脈、心筋梗塞といった急性期循環器疾患は増え続けており、また、コロナウイルスへ

の懸念から病院への通院をためらってしまい、治療が遅れてしまう患者さんにも遭遇いたします。

当院循環器内科は現在の状況下においても、急性期循環器疾患に対しましては24時間365日の診療体制を崩さず受け入れていく所存でございます。皆さん、呼吸困難や動悸、胸部圧迫感などの症状が出現した場合にはご相談ください。

カテーテルアブレーションを始めました

さて、本年7月より、我々のチームに非常勤医師として獨協医科大学 心臓・血管内科／循環器内科講師 南健太郎先生を新たに迎えて、不整脈に対する※1カテーテルアブレーション治療を開始することとなりました。



南 健太郎先生

高齢化社会に伴い不整脈疾患の頻度は右肩上がりに上昇しており、特に心房細動の患者さんは今の日本において100万人を超えていると言われております(図1)。

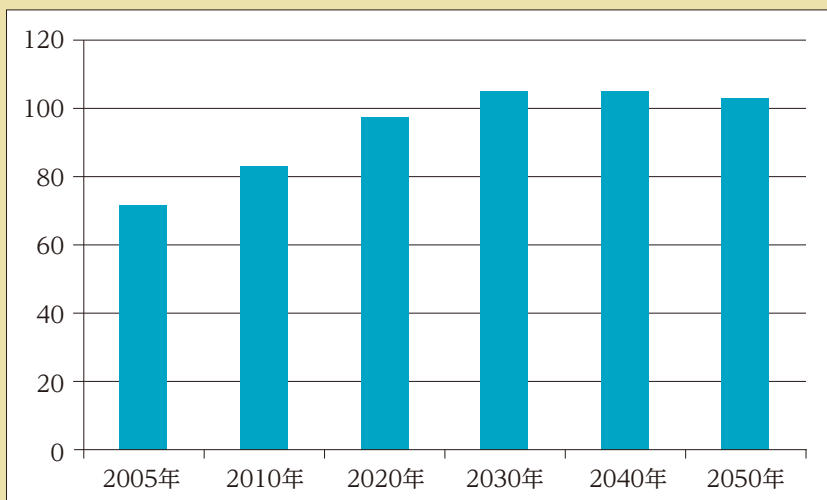


図1 日本における心房細動患者数の経年変化 縦軸は人数(×1万人)、横軸は西暦
Inoue et al. International Journal of Cardiology 2009;137:102-107

近年のカテーテルアブレーションの進歩には目覚ましいものがあります(図2)。

マイタウン・マイホスピタル

～地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に～

今後ますます適応が広がっていくと思われ
ます。南先生は日本で最もカテーテル
アブレーションを施行している病院のひ
とつである群馬県立心臓血管センターで
8年間カテーテルアブレーション治療に
従事し、同院の不整脈科部長を務められ、

2018年、New England
Journal of Medicine
誌に心不全合併心房細動にアブレーション治療が予後を改善すると発表され、
2020年には1年以内の早期心房細動
にはアブレーション治療などのリズムコ
ントロール治療が有効と発表されており、

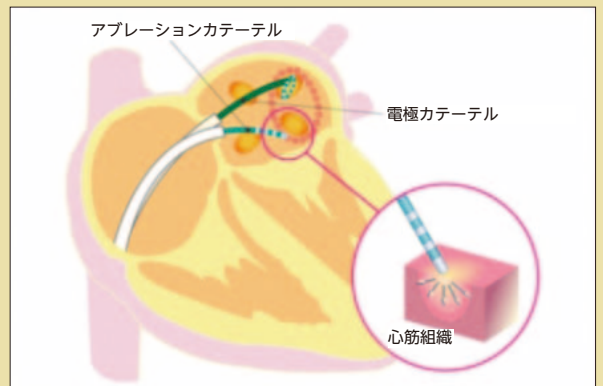


図2



チェコの新聞に掲載された南先生

2年間の欧州（チェコ共和国）臨床留学
を経て、獨協医科大学へ赴任となりました。
第一術者としてのカテーテルアブレーション
治療件数は日本・欧州を含めて延べ1000
件以上経験されており。

安全・確実な医療を提供

不整脈診療でお困りでしたらいつでも
ご相談いただければと思います。心臓・
血管外科のバックアップなどが必要な場
合には獨協医科大学と密接にコンタクト
を取りながら、責任をもって診療にあたっ
ていく次第でございます。
患者さんに対して安全に、そして確実
な医療を提供できるようスタッフ一同精
進してまいります。引き続き、どうぞよ
ろしくお願いいたします。

※1カテーテルアブレーション 不整脈
の治療の一つ。心臓の筋肉の中に異常な
電気回路があり、その回路を電気が回る
ことで起こるもの、心臓の一部から異常
な電気興奮が出ているものに対して、カ
テーテルを用いて焼灼または冷凍凝固を
行い、不整脈を抑える治療

診療所の先生方はみなさんの健康を支えてくれる
心強いパートナー。こちらのコーナーでは日々当院と
連携いただいている診療所の先生を紹介していきます。
今回は「赤羽医院」をご紹介します。

診療科目：内科・循環器内科



院長 赤羽 正史

先生にインタビュー

当院との医療連携について期待されていることはどのようなことですか？

2021年7月まで、那須赤十字病院に勤務させていただき、2021年8月より赤羽医院で診療しております。いままでは、検査にしてみても入院加療にしてみても必要と思えばすぐにできており、特に困ることもなく診療を行うことができました。来院する患者さんに対して専門性をもって診療を行ってきました。

今では、いままでの当たり前が当然ではなくなってしまう、戸惑うことが多い日々です。できることも限られ、専門以外の訴えをもった患者さんも少なくないので、そのようなときに那須赤十字病院の存在は大きいと思っております。

一步那須赤十字病院から離れると状況がわからないことが多く、無理を言ってしまうこと、迷惑がかかるかと思えます。業務も忙しく大変だと思いますが、良い連携をとっていただけたらと思っております。

毎日忙しいと思いますが、休日はどう過ごされていますか？

新しいこと、知らないことを知る。

体験することが好きなので、休みがあればいろいろなところに出かけるのが好きです。興味を惹かれることがあれば、いける限りどこにでもいきます。絶景を見るため4泊5日で北アルプスを縦走したこともありました。

最近ではコロナの影響もあり、外出を自粛しているので、プログラム言語の勉強も兼ねて、プログラムのコーディングを楽しんでいます。

地域の方々、患者さんへ一言お願いします。

患者さんは、いろいろな思いをもってクリニックに受診すると思います。検査をしたい人、積極的に治療をしたい人、なんでもないことを確認したい人、受診をすること自体に気が乗りがしない人など、会ってみるといろいろな人のいろいろな思いが垣間見えます。

状況が違うため各々の考え方が違うのは当然であり、一人ひとりの思いをくみ上げ、すりあわせることが大切であると思っております。もちろん、状況が変わればそれも変わっていくと思えます。また、異なるジャンルのアイデアを取り入れることで、運営の利便性をあげていくこと

基本情報

- 院長
赤羽 正史
- 住所
大田原市城山 2-5-29
- 電話番号
0287-23-1131
- 診療科目
内科・循環器内科
- 休診日
木曜日 日曜・祝日



は患者さんへの利益向上になるのではないでしょうか。このようなことを継続していき、受診しやすいクリニックにしていきたいと考えております。

開業医として仕事を始めてまだ日が浅いので、いろいろとご迷惑をかけるかと思えますがよろしくお願ひします。

当院の看護部は約 600 名が在籍し、看護師・助産師・准看護師・保育士と様々な人員で構成され、個々の患者さんの状態に合わせた質の高い医療を提供します。第七回の今回は「5階東病棟・5階西病棟」を紹介します。



5階東病棟

5階東病棟看護部長 益子 みどり

5階東病棟は、主に四つの診療科（泌尿器科、婦人科、口腔外科、循環器内科）の疾患で、外科的手術、血管内手術、抗がん剤や放射線治療などを行う患者さんが多い病棟です。その他にも心不全の患者さんも入院されています。患者さん、家族の立場に立ったやさしい看護を心掛けております。入院生活は、入院前と退院後をつなぐ療養生活の一部です。患者さんの生活や行動が変化するために生じる不安が、最小限になるように多職種でお手伝いをさせていただきます。



5階西病棟

5階西病棟看護部長 井戸沼 由美子

5階西病棟は、循環器内科・血液内科の混合病棟です。患者さんそれぞれの生活に応じた療養行動支援を患者さんとともに考え、生活調整や継続できるセルフケア支援を行い、特定看護師や慢性心不全看護認定看護師も専門性を活かした活動を行っています。血液内科では、白血球、悪性リンパ腫、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫などの化学療法や輸血、放射線治療を中心とした治療を行っています。笑顔で明るい病棟を目指し、マスクの上からでもあたたかい笑顔を伝えられるようにスタッフ全員で頑張っています。



病院ホームページ バナー広告募集

病院ホームページのトップページに広告を掲載しています。

■掲載位置

A:全ページ左側の病院が指定する場所。

B:全ページ下部の病院が指定する場所。

■掲載寸法

A枠:縦70ピクセル×横220ピクセル

サイズ 30KB以内

形式 gif, jpg, png形式

B枠:縦70ピクセル×横230ピクセル

サイズ 30KB以内

形式 gif, jpg, png形式

■掲載期間

一ヶ月を単位とし、最長1年

■募集枠

A枠:3

B枠:4

■掲載料金

A:15,000円/枠/月

B:10,000円/枠/月

■申込み・問合せ

総務課広報係 ☎0287-23-1122(代表)

E-mail: nrchp@nasu.jrc.or.jp

ホームページアドレス: <http://www.nasu.jrc.or.jp/>



面会禁止

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、原則面会は禁止とさせていただきます。

下記に該当する方は

『開庁日』

19時までは総合案内・19時以降は防災センター

『閉庁日』

15時から19時までは「救急受付」・19時以降は防災センターにお声がけ下さい。

- ・病院からご家族に面会要請が出されている場合
- ・手術・検査等で来院しなければならない場合
- ・退院のお迎えに来られた場合
- ・着替え等の荷物を搬入する必要がある場合
- ・必要な付き添いをする場合等

なお、院内ではマスクの着用と手指消毒をお願いします。

那須赤十字病院長・院内感染防止対策委員会

今月の表紙



秋も深まってきました。秋と言えばもみじ狩りですが、当院託児所ではドングリ狩りを行いました。託児所の先生と一緒に楽しくドングリを拾っています。因みに、ドングリの花言葉を調べてみたところ「永遠の愛」や「勇敢」等の意味があるみたいです。子供達には永遠の愛のもとに、勇敢に育って欲しいですね。

編集後記

今年も残すところあと2ヶ月となりました。そして、新型コロナウイルスの発生からおよそ2年が経とうとしています。緊急事態宣言が解除されましたが、油断することは出来ません。未だに新型コロナウイルスの脅威は残っています。気を抜かないよう、感染対策を徹底しましょう。

本誌へのご意見・ご感想をお聞かせください！

抽選で3名様に「CroKuma 救護服ぬいぐるみ」「CroKuma ナースぬいぐるみ」「赤十字マグカップ」をプレゼントいたします。

以下の項目を明記のうえ、郵送・FAX・メールにてご応募ください。

●応募先

郵送 / 〒324-8686 大田原市中田原 1081-4

那須赤十字病院 総務課

プラタなす第34号 プレゼント係

FAX / 0287-23-3004

宛先「総務課 プラタなす第34号 プレゼント係」

メール / nrchp@nasu.jrc.or.jp

件名「プラタなす第34号 プレゼント係」

●応募締切り 2021年11月12日(金)

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

那須赤十字病院

基本理念

マイタウン・マイホスピタル

～地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に～

基本方針

1. 赤十字基本原則に則り、地域のための医療を提供します。
2. 患者さんの立場を尊重し、患者さんに信頼される病院をつくります。
3. 日々の研鑽を惜しまず、医療の質の向上に努めます。
4. 保健・医療・福祉施設との連携を密にし、地域医療の発展につくします。

プラタなす 那須赤十字病院広報誌プラタなす No.34

発行日 2021年10月

発行者 那須赤十字病院 〒324-8686 大田原市中田原1081番地4

TEL 0287-23-1122 FAX 0287-23-3004

URL <http://www.nasu.jrc.or.jp> 印刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷